

| | | | |
|-------|-----------------------------|---------|---|
| 会 長 | 中村 俊一 | 所在地 | 鳥取市用瀬町鷹狩 3-12 |
| 事務局長 | 谷村 伸一 | TEL/FAX | 0858-87-2884 / 0858-87-2892 |
| 設立年月日 | 平成 21 年 3 月 7 日 | Mail | cc-omura@it.city.tottori.tottori.jp |
| 世 帯 数 | 404 世帯 | HP | http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/omura-1 |
| 組織構成 | 地域活性化部会、文化体育部会、健康福祉部会、広報委員会 | | |

地域コミュニティ計画 『大村地区まちづくり計画書』

- 策定期間 平成 22 年 3 月（第 1 次計画書作成）、平成 23 年 1 月（第 1 次概要版作成）
平成 26 年 3 月（第 2 次計画書改訂）、令和元年 3 月（第 3 次計画書改訂 概要版作成）
- 支援宣言 平成 22 年 6 月 2 日
- スローガン 「だれもが参加 みんなでつくる ふるさと大村」

◆ 地域の課題

各集落の住民の高齢化と過疎化に伴い、住民同士のつながりが希薄になり、防犯・防災・救急などの緊急事態時にどれだけ互助活動に繋がれるかまちづくりの根幹が試される時機にきています。一方で、鷹狩駅近くに若者世代による新規居住者が増加しておりますが、当該自治会への加入について受け入れ側の自治会からは各種の事情により、新規の自治会として対応してほしいとの考えもあり、新規加入者側の思いと合致できず新たな課題が発生しています。

◆ 主な活動内容

本年度は 5 年ぶりに「大村地区大運動会」を開催することができました。「おう穴まつり」は 7 月最終日曜日開催することを目途に準備を進めております。その他、例年続けた事業について少しずつ見直しをして実施します。環境美化活動の「春・秋の花いっぱい運動」「クリーンもちがせ」は感染予防に留意しながら年 2 回ずつ開催いたします。「資源回収」は、地区内の他団体で自主活動としての取り組みが広がっており、当協議会は今年度から夏季一度の実施に変更します。少しずつではありますがコロナに対応しながら日常経済活動は動き出しています。高齢化に伴う各事業役員の心理的・体力的負担も考慮しながら今後も各種の会議、事業を進める必要があります。

- ① 地域活性化部会〔役割：地域活性化・地域資源の活用・環境美化・防火防災・防犯等の課題の検討及び解決策を協議し支援する。〕主に環境美化活動を行っています。上記記載の事業をはじめ、地域の自然遺産である「赤波川溪谷のおう穴群」も毎年ボランティア 40 名～50 名で整備作業を行います。整備後に期間限定で「おう穴群」周辺の 2 か所に仮設トイレを設置し、おう穴祭りを実施します。夏場の「赤波川溪谷のおう穴群」でリゾートを楽しんでほしいと考えています。
- ② 文化体育部会〔役割：文化・芸能・スポーツ・青少年育成等の課題の検討及び解決策を協議し支援する。〕今年も 7 月に「防犯パトロール大村」を開催し、智頭警察署員を指導者に招き地区住民との連絡会を開催します。通年の活動として小学生・中学生の登下校時見守り活動を行っています。「大村地区大運動会」「おう穴まつり」の実施。
- ③ 健康福祉部会〔役割：地区住民の健康づくり、福祉活動等の課題の検討及び解決策を協議し支援する。〕10 月にはふれあいまつりで作品の展示等、11 月には人権研修会を計画しています。「用瀬町米寿・喜寿・敬老祝賀会」は中止となりましたが、記念品・写真撮影は例年通り実施しました。
- ④ 広報委員会は、例年通り「広報おおむら」を年 2 回の発行に向けて地域の情報や事業報告等記事の収集等を行っています。

◆ 今後の計画

身近な地域の課題である「安全・安心なまちづくり」のため防災マップの利用、緊急時避難所物品の充実、避難所の開設（公民館）受入れ訓練、救命救急・消火・避難・通報訓練など、様々な事例に合わせた訓練を行うとともに、課題別に検討委員会を立ち上げて話し合いを進めていくこととしています。